

にしんESD講座通信

2020年12月26日
地球温暖化省エネ教室

4 質の高い教育を
みんなに



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



地球温暖化を考える省エネ教室が市民会館で開かれました。

この講座は、地球の未来を守るため、世界中の課題である地球温暖化対策について学び、多くのみなさんに地球にやさしい行動に取り組んでいただくことが目的です。持続可能な社会の担い手を育む「人づくり」を目指すESD(持続可能な開発のための教育)活動の一環として行われています。この日講師を務めたパナソニック株式会社の川島宏志さんは、子どもたちにも分かりやすい言葉を使って内容の説明をし、またLEDソーラーライトの工作も含めて楽しく学びました。



講座の導入部分では、宇宙から見た地球、その中で輝いている日本、すなわち電気を使っているというお話から入り、近年の夏の高温や豪雨などの気候変動は、地球温暖化の影響の可能性があり、できる限り一人ひとりがCO₂の排出を減らす省エネ行動を実践する必要があるとのことでした。その中で、白熱灯や蛍光灯よりも長く使えて、ランプのサイズが小さいので廃棄量も減るといったメリットがあるLED、自然エネルギーである太陽電池の話や住まいの省エネの話もあり、市の実施する地球温暖化対策機器設置費補助事業の紹介もありました。地球に配慮した行動をする人々が増えていくことを祈っています。参加した方からは、子どもにも分かりやすい内容であったというご意見やコロナ禍で難しい状況ですがこういった活動は続けてほしいといった貴重な意見もいただきました。